

1 開会

2 市長あいさつ

皆さんがそれぞれの地域の取組で工夫していることや課題について共有していただきたい。4月に1年間の取組をどう進めていくか各地域協議会において説明し、皆さんと一緒に地域づくりに取り組んでいきたい。

3 自己紹介

会長及び副会長がそれぞれ一名ずつ自己紹介

4 議題

(1) 議長の選任について

構成員の互選により、金城地域 中芝会長に決定

(2) 意見交換

【テーマ1】今後の地域運営をどのように考えるか

(浜田地域 村井会長)

自分たちの地域でも事業に対しての出席者は高齢者がほとんどで若い人が少なくなってきた。役員について、私としては老若男女問わず、やりたい、できるという人にやって欲しいと思っているが賛同してもらえない地域もある。役員選出など、女性や若い方、新しい方など他の地域ではどのようにやっておられるのかお聞きしたい。

(浜田地域 磯野副会長)

浜田地区は東は国府から西は大麻と6つの地域があり、それぞれの地域で課題が違う。私の住んでいるところでは各町内が自主的に色々な行事をやっているの、今のところまちづくりで困っていることはない。

(金城地域 中芝会長)

金城地域は6つの地区まちづくり推進委員会があり、昔からあった自治会と地区まちづくり推進委員会を統合する地区もある。町内会においては10世帯も無いようなところもあり、町内会自体を統合した方が良いのではないかという声が出ている。

(金城地域 大屋副会長)

金城地域は範囲が広く、人口は少ない。人口減少を考えると働く場所が必要。また、町内会未加入の世帯があり、やってもらっているとは思いますが市役所が率先して加入を進めて欲しい。

(旭地域 今田会長)

旭の地域協議会のことを言うと、各地区の自治会長全員と地域から女性を中心に委員を選出しており、地域の課題はかなり共有されていると思っている。旭では自治会と地区まちづくり推進委員会が統合した地区が3地区ある。地域で今大変なのは空き

家バンクを使って入居された方。地域との協調が難しいと感じている。

(旭地域 徳川副会長)

高齢者の多い地域なので役員が中々決まらない問題がある。若い人にやってもらいたい気持ちがあるが、受けてもらえない。役員になると宛職がついて回るのがネックではないかと思っている。

(弥栄地域 久谷会長)

弥栄の地域協議会は弥栄の未来創造会議から委員が選出されている。三十数団体の構成団体から代表者が出てきて、専門性を生かした部会に振り分けて活動している。部会はなごみ部会、ゆい部会、なりわい部会、グリーンパーク部会の4つがある。

また、いわみ留学という制度でIターンの方が結構来られるのでそれを上手に受け入れて弥栄に役に立ってもらおう。弥栄は現在21集落程度あり、中には少人数の集落もあるがこちらから合併しなさいということは言わない。集落から相談があった時には解決策を探るような形にして行けたらと思う。

(弥栄地域 森下副会長)

弥栄は安城と杵束の2つの地区まちづくり推進委員会があり、人数も少ないため4、5年前から一緒になった。弥栄の未来創造会議に三十数人いる中から15人が地域協議会の委員として出ている。年に数回総会を行う時には各自治会長にも出席してもらい、現状や事業計画など議論している。

自治会については会長も言ったように26集落。ほとんど消滅に近いような集落もある。現在、26集落の自治会長が集まり、アンケートを取るなどして今後についての話し合いをしているところ。

役員については、お願いすると自治会から脱退するというような声をきくこともあり、地域の繋がりが段々と崩壊してきていると感じている。少人数の集落はその集落の出身者で道路の掃除やお宮の管理などなるべく自分のこととして関わっていくように繋げている状況。

(三隅地域 石川副会長)

三隅の地域協議会は6つの地区まちづくり推進委員会から2、3人ずつ推薦してもらい構成されている。個人の意見ではなく地域からの声を拾ってきてもらい、地域協議会で発言して欲しいと委員に働きかけた。ここ2、3年はそういった声を聞いてもらっており、市にお願いしたことで実を得たこともある。地域協議会の役割はそういうことだと思う。

人口200人の地区の地区まちづくり推進委員会の会長をやっているが、5年前に組織改編を行い200人の4分の1の人に役員になってもらった。自分たちのまちづくりのキーワードは負担感の減少。そうしないとまちづくり活動は継続できない。

新年度からは空き家対策として地域内の空き家を調べる事業をやりたいと考えている。そしてこの土地にゆかりのある人に情報発信を行う。

三隅は民生児童委員の負担が大きく、なり手がいないため欠員のところもある。自分たちの地区は地区まちづくり推進委員会で福祉サポーターという制度を作り、民生委員の手伝いをしてもらう人をつくることで民生児童委員の負担を軽くすることにした。

(金城地域 中芝会長)

三隅の石川さんの地域で役員を50人出しておられるということに驚いた。役員は宛職として出しているのか、自主的に出しておられるのか。また、女性の参加はどのようにしておられるのか。

(三隅地域 石川副会長)

自治会の人口に25%をかけて何人選出してもらうかを計算している。選出についてはそれほど難航していない。集落長や自治会長にはいろいろな人を出してくださいとお願いしているので、女性は3分の1くらいおられるし、若い方もいる。

(金城地域 中芝会長)

他の地域では女性の参加についてどのようにされているか。金城地域は手を挙げて参加される女性が多いため、一本釣りをして女性に何名か入ってもらっている。

(弥栄地域 久谷会長)

弥栄地域協議会は弥栄の未来創造会議からの推薦であり、女性の会や色々な組織から推薦してもらっているため4割くらいの女性がいます。

(旭地域 今田会長)

旭は15名中5名が女性の委員で一本釣り。気の毒だと思うのが地域の声を聞くのにまとめるところも無ければ結果を報告するところもない。これでいいのか今投げかけているところ。各地域の自治会の女性の占める割合は極めて少ないと思う。

(浜田地域 村井会長)

一本釣りが多いのは大体どこも一緒だと感じる。地域のことを思って役員に手を挙げる人がどのくらいいるのかと思う。自分の地域をよくしようという人が少なくなっていることを感じている。

(金城地域 中芝会長)

役員のことを考えたら負担感の軽減は非常に大事だと感じる。他地域の話聞いて参考にできる点があれば参考にさせていただけたらと思う。

【テーマ2】水道料金の値上げに対する地域の反応について

(三隅地域 石川副会長)

審議会では様々な意見を述べた。色々な立場の方がおられるので減免については盛り込んでもらうようお願いをした。我々の地域は憤りを感じている。

(弥栄地域 久谷会長)

弥栄は地域協議会で説明があった。審議会に出た委員の説明を聞き、誰も水道代が値上がりするのを受け入れるわけではないが、諸般の事情を鑑みると致し方ないという意見だった。

(弥栄地域 森下副会長)

審議会に出た委員からは、これは浜田市だけではなく島根県下、特に山間部の人口がどんどん減っていている状況で水道管の老朽化が進む中、制度自体を見直してもらわなければならないのではないかという意見が出た。

(旭地域 今田会長)

1月16日に説明を受けたばかりで地域からの声が届く状況ではない。広報と一緒にチラシが配られたが意見は届いていない。ただ、地域協議会の時に、ある委員が言われたことは2か月に1回の検針を1か月に1回にして欲しい。それだけ負担が少なくなり高齢者は助かるという提案をされたが、検針業者との委託の関係でそれはできないという返答だった。

(金城地域 中芝会長)

国の方では電気、ガスは値下げの方向で手当てをしてくれるのに、浜田市は何もしてくれないのかという意見が多分にあった。審議会では、一般会計から繰り入れることはできないのかと聞いたが、企業会計なのでできないとの返答だった。介護関係など水道をたくさん使用するところについては何らかの提案をしてもらわないと厳しいのではないかという意見はあげた。

(金城地域 大屋副会長)

料金が13%も上がるということは大変になると思う。近所でも配水管の老朽化が進んでおり、直しても1、2か月しないうちに別のところが漏れるということが起きていた。役所に言うとすぐに対応してもらえてありがたいと思っている。こういうことがあるので値上げは仕方ないという気持ちでいる。

(浜田地域 村井会長)

地域協議会で値上げの話はあったが、地域からの意見は集約していない。私自身の考えでは、困窮者にはそれなりの手当てがあるということを知ったので納得している。水道管の老朽化があれば直していかなくてはいけない。県下を回り、浜田は水道代が安いという感覚があるのでそれなりの値上がりは仕方ないと思っている。市報が回って地域の皆さんがどんな意見を持たれたかは徐々に会合で聞くことになろうかと思う。

(浜田地域 磯野副会長)

先日の地域協議会で水道料金の値上げに関する話を聞いた。審議会でも認められて議会にかけても当然通るだろうから値上げは仕方ない。浜田地域では多分承知されていないと思う。できるだけ地域住民に知らせが届くような方法と、他の市町村との比較データも示しながら承知していただければと思う。

(三隅地域 石川副会長)

審議会に委員として私と金城の中芝会長が出席した。値上げは仕方ないとは思いますが、各地域協議会から出た委員は月に600円700円の値上げはいいのではないかと賛成派だった。

(金城地域 中芝会長)

本会議に上下水道部の課長が出席されているので今回の話を持ち帰っていただいて十分中で精査していただけたらと思う。

(3) その他

(金城地域 大屋副会長)

今福まちづくり委員会から、あいのりタクシーと地域支え合い事業が早い段階で上限額に達してしまうことから、補助金額の増額について要望があった。

5 閉会